

国営施設応急対策事業「青蓮寺用水地区」について

1. 地区概要について

本地区は、三重県の西部に位置する名張市及び伊賀市にまたがる名張川沿岸に開けた伊賀盆地南部の1,066ヘクタールの農業地帯であり、国営青蓮寺総合農地開発事業（昭和43～60年度）により、青蓮寺川上流の青蓮寺ダム（多目的ダム）の水源を利用した農業生産の向上及び農業用水の安定供給を目的に農地開発と開畠地に介在する水田の区画整理及び幹・支線用水施設を整備しました。

これにより、本地区では、水稻及び畑でのたまねぎ等の野菜、ぶどう等の果樹など様々な農産物が生産されています。

位 置 図



しかし、事業完了から約30年が経過し、施設の老朽化が進行したことにより、用水路（管水路）は、継ぎ目からの漏水事故が年々増加傾向にあり、度重なる破損事故による二次被害、地域住民等への第三者被害が発生しており、農業用水の安定供給及び施設の安全性の確保に支障を来しているとともに、これら施設の維持管理のために多大な労力と費用を要しています。

このため、本事業では、農業水利施設の機能を保全するための整備を行うことにより、農業用水の安定供給及び維持管理費等の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものです。

2. 令和2年度事業実施内容について

令和2年度は、下流調整池の改修（調整池の遮水シートの張替等）、美旗サイホンの改修（上流部のPIP工事、下流部の既設管撤去閉塞工事）を行いました。

なお、工事期間中である12月から翌2月においては、ダム取水工にて断水を行い、改良区を始め地域営農者の方の協力のもと、上流調整池の水のみで冬水管理を実施しました。



下流調整池のシート張り状況



既設管の閉塞状況



既設管の閉塞状況（注入部）

令和3年度は、名張市にて取水施設導水管等の塗装補修工事や美旗サイホン斜面部の補修工事、伊賀市にて古山サイホン等の継手補修工事を実施する予定です。

なお、令和3年度は事業完了年度のため11月上旬よりダム取水工にて断水を行い、年内の工事完了を予定しています。



導水管の現状



止水バンド設置（イメージ）